



平成 30 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 日糧製パン株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉 田 勝 彦
(コード:2218、札証)
問合せ先 取 締 役 北 川 由 香 里
(TEL.011-851-8188)

平成 30 年 3 月 期業績予想値と決算値との差異に関するお知らせ

平成 29 年 10 月 31 日に公表しました平成 30 年 3 月 期(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)の業績予想値と本日公表の平成 30 年 3 月 期決算値との差異について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月 期(平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)業績予想値と決算値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,800	330	330	140	66.84
実績値(B)	17,403	187	215	98	46.84
増減額(B-A)	△396	△142	△114	△41	—
増減率(%)	△2.2	△43.2	△34.7	△29.9	—
(参考)前期実績 (平成 29 年 3 月 期)	17,641	385	399	242	115.71

※平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 10 株を 1 株とする株式併合を実施したため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益金額を算定しております。

2. 差異の理由

当期は、お客様の生活防衛意識が根強い市場環境で激しい販売競争が続くなか、食パンや調理パンの売上は順調に推移したものの、菓子パンや和洋菓子の売上が伸び悩みました。収益面では減収の影響が大きく、人件費・物流費などのコスト上昇を吸収できなかったことにより、営業利益、経常利益は業績予想値を下回りました。これに加え、老朽化した建物の解体・撤去などの費用を特別損失に計上したこともあり、当期純利益は業績予想値を下回りました。

以 上